

## 2 各種委員会報告

### 2.1 図書委員会

2011年度は委員会を4回開催した。各回の審議事項は下記のとおりである。

- 第1回(4月21日) ① 2011年度各種委員会委員について  
② 図書館特別資料の選定について(公募分)  
③ 4月25日以降の図書館運営について(東日本大震災対応)
- 第2回(6月13日) ① 2011年度各種委員会委員について  
② 2012年度教育・研究に関する年度計画書について
- 第3回(10月31日) ① 2012年度予定経費要求について
- 第4回(3月5日) ① 2012年度図書館予算と2012年度図書費配分について  
② 和泉図書館開館日について

また、下記のとおりメール審議が行われた。

- 2012年1月26日 ① 2012年度図書館特別資料の募集について  
② 2012年度研究用図書 of 申込期間について  
③ 2012年度研究用基礎資料の募集について  
④ 2013年度研究用雑誌・新聞新規購入の募集について

以上にに基づき実施された政策の特記事項として、以下が挙げられる。

蔵書印、所蔵印の運用に関する内規について:第4回(3月5日)

### 2.2 電子資料委員会

2011年度は以下のとおり委員会を開催した。

第1回(7月7日) 新規研究用新聞・雑誌, 新規学習用新聞・雑誌, 及びバックナンバー選定

第2回(2月22日) 新規電子資料の選定, 新規学習用新聞・雑誌, 及びバックナンバー選定

上記選定の結果, 研究用新聞・雑誌21誌(うち洋15誌, 和6誌), 学習用新聞・雑誌13誌(うち洋3誌, 和10誌), バックナンバー10誌(洋3誌, 和7誌)を新規契約・購入した。その他データベース等電子資料について8点を導入することを決定した(別項「新規契約電子資料一覧」参照)。

### 2.3 特別資料選定委員会

4月19日に第1回委員会を開催し審議を行った。その結果, 応募資料2点の中から1点,

- 山一証券株式会社: 東京大学経済学部図書館所蔵資料 マイクロフィルム版 第3集  
144リール+DVD-ROM

を選定し, 図書館長了承の上で購入した。

また, 11月21日に第2回委員会を開催し審議を行い, 応募資料5点の中から3点,

- 山一証券株式会社: 東京大学経済学部図書館所蔵資料 マイクロフィルム版 第5集  
95リール+DVD-ROM
- 第1回ロンドン万国博覧会 彩色(手書き)図版 (55枚)コレクション 大型フォリオ判  
全2巻 1854年
- 高句麗好太王碑拓本 石灰拓本4枚 1910年前後?

を選定し, 図書館長了承の上で購入した。

### 2.4 アフリカ文庫選定委員会

10月18日に第1回委員会を開催し, 図書の選定を行った。

イベントとして, 10月26日にパリ国立政治学研究院 Sciences Po Paris 所属のロラン・マルシャル氏を招き

「アフリカ大陸の政治をめぐる最新情勢」と題し、中央図書館多目的ホールにて講演会を実施した。

## 2.5 江戸文藝文庫選定委員会

本年度は委員会を招集せず、メーリングリストによる会議の形式で協議・選定を行った。その結果、購入した資料は以下の通りである。

- 笛竹隅田川 / 鳥居清倍・鳥居清満著 [明和・安永年間刊?]
- 名画寫本名木奇特夢合返魂香 / 葛葉山人作;歌川國直画 文政 2
- 唐犬軍兵衛伴推蝶兵衛三人若衆獨權八 / 東西菴南北作;柳川重信画 文政 3
- 其佛譽之碑 / 晋米齋玉粒作;五龜亭貞房画 天保 6
- 熊坂長兵衛女金賣花盛雛献立 / 古今亭三鳥作;歌川美丸画 文化 13
- 老實製法滑稽妙劑親讐勝膏藥 / 式亭三馬作;豊廣画 文化 2
- 庚申男達東錦絵 / 十返舎一九作・画 [寛政 12 刊?]
- 義貞一代記 / 南柚笑楚満人作;舎辰齋三蝶画 [出版年不明]
- 素後壯雪信 / 芝全交作 [出版年不明]

## 2.6 蘆田文庫選定委員会

例年のとおり、定例の委員会の開催は最小限にとどめ、相互の連絡による機動的な選定活動を行った。本年度の特記すべき収集資料をあげる。

- 大東京區分圖:三十五區之内 / 地形社編 -- 日本統制地圖
- 江戸名所の繪 / 鋏形紹真筆;野代柳湖刻
- 近江國細見圖 / 山下重政作;山下重次, 森孟忠, 村上直察校合
- 番町麴町永田町外櫻田邊 -- 平野屋平助
- 天文分野之圖 / 保井春海[作]

なお、2011年10月には中村拓教授旧蔵資料調査の成果として「中村拓文庫設立記念展」を開催し、2012年3月発行の図書館紀要「図書館の譜」においては「蘆田文庫研究会中間報告3」として新収古地図目録を掲載した。

## 2.7 日本近代文学文庫選書委員会

年度の初めに委員会を開催し、日本近代文学文庫選書基準(案)の承認内容について確認し、資料の選定を6月と10月に行なった。2011年度の主な収集資料を以下にあげる。

- 通俗伊蘇普(イソップ)物語 / 渡辺温訳述, 明 6
- 春鳥集 / 蒲原有朋. -- 本郷書院, 明 38 和辻哲郎旧蔵本
- お目出たき人 / 武者小路実篤. -- 洛陽堂, 明 44
- たけくらべ / 樋口一葉. -- 博文館, 大 7
- 隨筆 / 井伏鱒二. -- 椎の木社, 昭 8
- 闘牛 / 井上靖. -- 文藝春秋新社, 昭 25
- 狂王 / 澁澤龍彦. -- P. ビブリオマーヌ, 昭 41

なお、購入した資料は2012年度に中央図書館ギャラリーで展示・公開する。

## 2.8 ケベック文庫選定委員会

2010年度には「ケベック文学 100 作品」に挙げられた図書のうち未購入分、ケベック州立図書館司書推薦図書の未購入分を購入したほか、Pierre Elliott Trudeau 関連図書、Rene Levesque 関連図書を購入した。2010年度購入分 296 冊を合わせた蔵書数は 2,650 冊。本年度は 100 万円の予算を計上したが、ケベック州政府の助成が停止したため図書の収集を中止しており、今後の対応については要検討となっている。

## 2.9 図書館基礎資料選定委員会

12月にメール審議を、また2月21日に第1回委員会を開催し、選定候補から購入資料を決定した。その際、本年度の円高差益等による図書館全体予算残の振替予算充当の上、図書館各文庫委員会からの推薦資料等の購入をも行った。購入内容は別項「図書館基礎資料購入一覧」の通り(但し、各文庫推薦資料は別項各文庫報告に記載)。

## 2.10 図書館紀要編集委員会

第16号を刊行した(A5判 277頁 2012年3月31日刊行)。

編集委員会の開催はなかったが、図書館特別資料紹介として「山一証券株式会社マイクロフィルム版」「第1回ロンドン万国博覧会彩色(手書き)図版コレクション」を、個別論考では黒川文庫、蘆田文庫(中村拓文庫)、江戸文芸文庫、布施辰治旧蔵資料、磯幾造全歌集等に関する寄稿を通じ、幅広い分野の蔵書の紹介をしている。

また、外国雑誌価格高騰化問題に取り組む JUSTICE での実務研修報告、図書館システムにおけるプログラミング言語の選択、学生による選書(ブックハンティング)実施報告、学生向け書評コンテスト受賞作品、海外図書館視察報告など、図書館活動の多岐にわたる展開を見渡せる内容を掲載している。

## 2.11 「らいぶ」編集委員会

2011年度号(通算第18号)を発行した。記事は、図書館からのメッセージ、教員(図書館長)からのメッセージ、先輩から贈る新入生への図書館活用アドバイス、「図書館活用法」履修のすすめ、図書館利用に関わる基本用語集、2011ベストリーダー、第2回書評コンテスト最優秀作品、新和泉図書館紹介等。新入生を主対象に学生向けの平易な読み物に仕上げた。A4版、12頁。8,000部。2011年3月発行。

## 2.12 利用案内編集委員会

2011年10月21日に編集委員会を開催し、2012年度の利用案内については、「利用案内(本体)2012」14,000部を外部印刷とし、経費削減の観点から、「OPAC ユーザーズガイド(2011)」、「教員用利用案内2011」、「文献の探し方」については、残部がなくなった時点で学内印刷にて増刷していくこととした。新たに「OPAC ユーザーズガイドーダイジェスト版」(リーフレット仕様)を1,000部作成し、各館に配置することとした。

## 2.13 書評コンテスト選考委員会

9月下旬から10月上旬にかけて3図書館で計6回の「書評の書き方講座」を行い、合計54名が参加した。10月1日から31日までの募集期間に46編の応募があった。4図書館事務室有志の協力による予備審査を経て、12月12日に選考委員会を開催し、最優秀賞から佳作まで12名の受賞者を選定した。1月31日に多目的ホールで授賞式を行った。その後、受賞作品をHPと紀要に掲載したほか、リーフレットを刊行して3図書館で配布した。

## 2.14 生田図書館ギャラリー運営委員会

2012年3月16日開催。2012年度展示企画として応募のあった8件(理工学部5件、農学部1件、国際日本学部1件、生田キャンパス課1件)及び図書館企画1件についての開催が承認された。